

第34回 関西国際空港の飛行経路問題に係る協議会

次 第

令和7年11月17日（月）14：00～

ホテル日航関西空港（1階 鶴の間）

1 開 会

2 議 題

- (1) 新飛行経路の運用開始及び環境監視の強化について
- (2) 航空機騒音等について
- (3) 「環境面の特別の配慮」の措置状況について
- (4) その他

3 閉 会

(資料)

- 資料－1 新飛行経路の運用開始及び環境監視の強化について
- 資料－2 航空機騒音測定結果
- 資料－3 飛行経路・高度観測結果
- 資料－4 航空機騒音に係る苦情・問い合わせ件数
- 資料－5 「環境面の特別の配慮」の措置状況

新飛行経路の運用開始及び環境監視の強化について

◆新飛行経路の運用

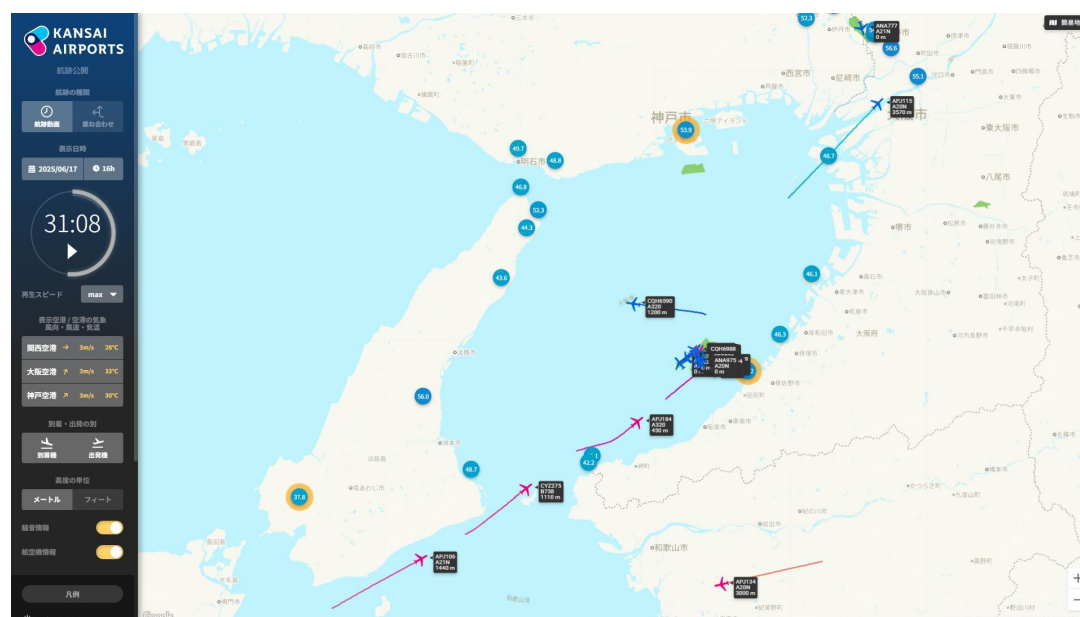
- ・令和7年3月20日より新飛行経路運用開始
- ・令和7年3月30日より新ダイヤの運航開始（発着調整基準：60回／時の適用）

◆環境監視の強化

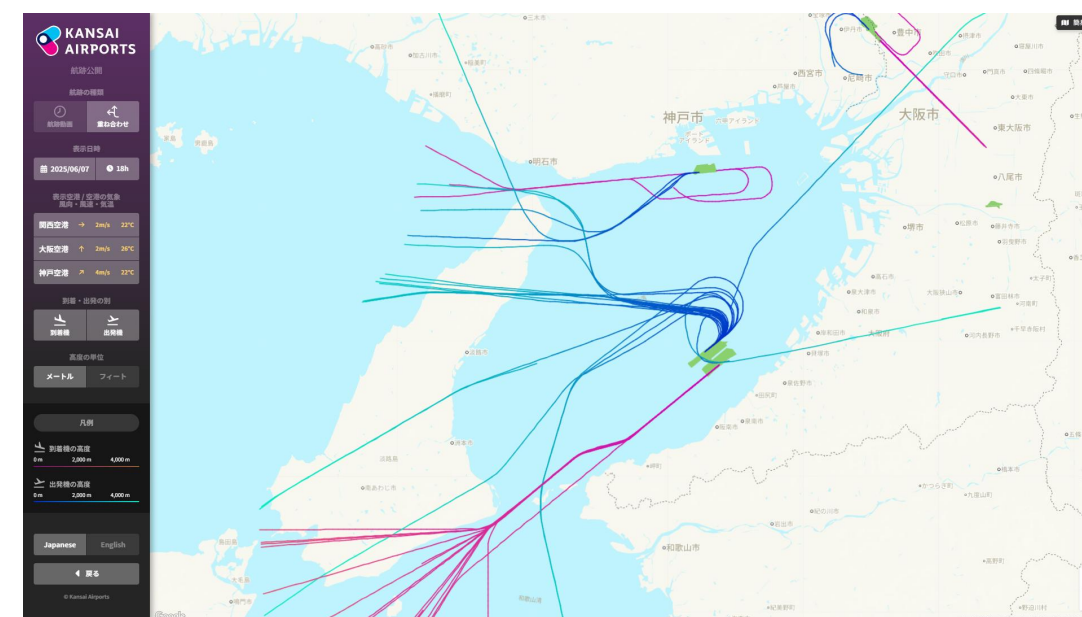
1. 情報の一般公開

令和7年3月20日分より、騒音情報に加え、1便毎の飛行情報（航跡、高度、日時情報など）を関西エアポート社のホームページにて原則、翌営業日に公開している。

航跡動画



重ね合わせ航跡



2. 経路外飛行時の情報共有

令和7年3月20日分より、経路外飛行について、システムで自動抽出し、管制側からの報告を関西エアポート社で集約し、自治体へ情報提供している。

3. 関係者会議の設置

国土交通省、関西エアポート社、大阪府の専門職等で構成する「環境影響に関する連絡調整会議」を新たに設置し、システムで収集したデータを基に、飛行状況、騒音状況などを分析・議論している。

今年度の開催実績：4月21日、5月27日、6月27日、7月23日、8月18日、9月19日、10月17日

（事務局：大阪府、関西エアポート社）

航 空 機 騒 音 測 定 結 果

上段:Lden(dB)
下段:WECPNL

場 所	94	95	96	97	98	99	00	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	2025年度			環境基準		備考
	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	年 度	4 月	5 月	6 月	地域 類型	基準値			
大阪市 住之江区南港北					41	41	41	39	39	38	40	38	37	40	40	36	34	35	36	26	25	24	26	26	25	21	13	18	18	19	21	35	29	29	Ⅱ	62	常 時 測 定
貝塚市 二色3丁目																			37	36	36	36	37	36	32	23	29	29	30	32	49	40	39	Ⅰ	75		
泉大津市 汐見町	55	57	53	56	55	54	54	53	54	54	54	54	53	54	53	52	52	53	52	40	41	40	41	41	40	40	37	36	37	38	38	36	35	35	Ⅰ	57	
																			52	52	52	52	52	52	52	49	47	49	50	49	49	46	46	Ⅱ	70		
泉佐野市 りんくう往来南																				36	35	37	37	38	37	37	36	35	35	35	36	37	36	33	Ⅱ	62	
	56	53	54	54	53	54	54	53	52	52	54	54	53	51	50	49	49	50	48	47	46	47	48	48	48	50	47	47	47	46	47	48	47	45	Ⅱ	75	
泉佐野市 りんくう往来南																				42	42	40	40	40	39	38	38	38	36	37	35	38	33	33	Ⅱ	62	
	50	50	53	51	51	50	51	52	52	52	52	50	52	50	53	52	52	52	52	52	53	52	51	51	51	50	49	49	48	48	46	54	45	45	Ⅱ	75	
岬 町 多奈川小島																				49	49	49	49	48	48	48	47	45	45	46	45	39	37	36	Ⅰ	57	
	62	62	62	62	63	63	63	62	62	61	62	61	61	60	58	59	59	59	59	59	60	60	61	60	60	59	59	57	57	57	56	51	49	48	Ⅰ	70	
堺 市 南区庭代台																				24	29	24	26	26	27	28	9	23	21	13	18				Ⅰ	57	
	47	36	46	40	28	35	35	34	35	39	37	37	39	42	41	35	32	32	34	35	39	37	36	35	38	37	21	31	30	23	26				Ⅰ	70	
和泉市 和田町																				11	29	21	24	26	30	26	18	19	19	17	26				Ⅱ	62	
	—	—	21	34	—	30	30	33	35	37	35	36	38	39	39	34	28	32	32	21	39	29	36	36	40	36	28	30	29	27	36				Ⅱ	75	
熊取町 希望が丘																				21	26	23	22	24	29	20	20	18	20	20	15				Ⅰ	57	
	—	47	42	48	38	32	30	31	36	37	37	37	—	28	31	29	26	32	34	32	36	34	31	35	40	30	30	34	31	30	28				Ⅰ	70	
高石市 高砂3丁目																				26	28	15	18	32	11	19	—	24	19	23	—			—	—	—	
	45	43	51	45	42	43	34	36	32	28	32	34	43	42	35	40	32	42	41	37	40	26	33	44	19	32	—	38	30	36	—			—	—	—	
忠岡町 新浜3丁目																				32	34	25	33	39	30	20	—	24	—	—	—			—	Ⅱ	62	
	55	53	57	55	55	53	52	53	52	51	53	54	52	50	45	47	47	47	46	47	45	41	44	48	40	30	—	35	—	—	—			—	Ⅱ	75	
岸和田市 臨海町																				33	34	34	29	31	32	31	33	27	30	25	29			14	Ⅱ	62	
	55	55	54	57	58	54	55	54	55	53	53	52	48	49	49	47	44	45	46	45	44	45	39	43	43	41	44	37	40	34	40			29	Ⅱ	75	
田尻町 りんくうポート南																				42	38	37	41	41	40	39	37	38	38	39	35			38	Ⅱ	62	
	57	54	52	55	54	54	56	53	54	55	55	52	55	53	50	49	49	49	49	52	49	48	52	51	51	49	48	50	49	50	47			49	Ⅱ	75	
泉南市 りんくう南浜																				38	34	41	41	40	39	40	36	37	37	42	37			37	Ⅱ	62	
	56	53	54	59	58	58	59	57	58	57	56	51	58	57	53	51	53	51	47	48	44	54	54	53	50	54	45	48	48	53	47			48	Ⅱ	75	
阪南市 箱作																				38	40	41	41	39	40	36	35	36	35	39	35			34	Ⅰ	57	
	53	52	52	56	55	54	56	52	53	54	54	49	55	53	54	49	51	50	42	49	51	53	52	50	51	46	46	47	47	50	44			45	Ⅰ	70	

- 【注1】 「—」は、暗騒音より10dB以上のピークレベルが無かったことを示す。空白は測定していないことを示す。
- 【注2】 1994年度は、9月4日以降の測定結果である。
- 【注3】 定期測定の1回あたりの測定日数は1998年9月までは3日間／回、以降は7日間／回である。
- 【注4】 大阪市住之江区南港北及び貝塚市二色3丁目は、1998年12月から常時測定を実施している。
- 【注5】 1994年度から1997年度まで堺市は築港新町、岸和田市は地藏浜町、和泉市は府中町、熊取町は1995年度まで野田、1997年度まで大久保で測定していた。高石市は1998年度から2022年度まで高砂2丁目で測定していた。
- 【注6】 定期測定の実施回数は、2002年度までは全地点で年4回、2003、2004年度は堺市庭代台、和泉市和田町、高石市高砂2丁目、熊取町希望が丘で年2回、その他の地点で年4回である。2005年度は全地点で年2回である。2006年度は、堺市南区庭代台、高石市高砂2丁目、和泉市和田町、熊取町希望が丘で年1回、その他の地点で年2回である。2007年度は、堺市南区庭代台、高石市高砂2丁目、和泉市和田町、熊取町希望が丘で年3回、その他の地点で年4回である。2008年度は、全地点で年4回である。2009年度は年3回、2010年度からは、全地点で年2回である。2013年4月1日から航空機騒音の評価量は時間帯補正等価騒音レベルLdenに改正された。2015年度は、堺市南区庭代台、和泉市和田町、熊取町希望が丘で年1回、その他の地点は年2回である。
- 【注7】 2016年度の堺市南区庭代台は、測定場所の庭代台中学校が工事中だったため近隣の御池台小学校で測定を実施した。
- 【注8】 田尻町りんくうポート南は、測定場所の吉見ポンプ場が工事中だったため、2022年度2回目、2023年度1回目の測定を近隣のふれ愛センター(田尻町 嘉祥寺)で実施した。
- 【注9】 高石市高砂2丁目の測定地点(工場)が2022年度で廃止されたため、2023年度から高石市高砂3丁目で測定を実施している。
- 【注10】 2025年度の値は速報値である。
- 【注11】 2025年4月の大阪市住之江区南港北、泉佐野市りんくう往来南の測定結果は、ブルーインパルスの飛行による騒音の影響がみられた。

※環境基準について
2013.3.31まで WECPNLの値で評価
2013.4.1から Ldenの値で評価
なお、環境基準は、地域類型によって異なる。
類型Ⅰ：専ら住居の用に供される地域
類型Ⅱ：Ⅰ以外の地域であって通常の生活を保全する必要のある地域

飛行経路・高度 観測結果

2024年10月分

観 測 断 面	飛行高度 (ft)		観測機数	観測年月日
	最高	最低		
大阪市 住之江区南港北	24, 100	10, 200	50	2024年10月 4日 (金) ～ 6日 (日)

2024年12月分

観 測 断 面	飛行高度 (ft)		観測機数	観測年月日
	最高	最低		
貝塚市 二色 3 丁目 (離陸機)	23, 700	12, 500	118	2024年 12月 1日 (日) ～ 7日 (土)
貝塚市 二色 3 丁目 (着陸機)	10, 800	8, 000	20	

2025年 6月分

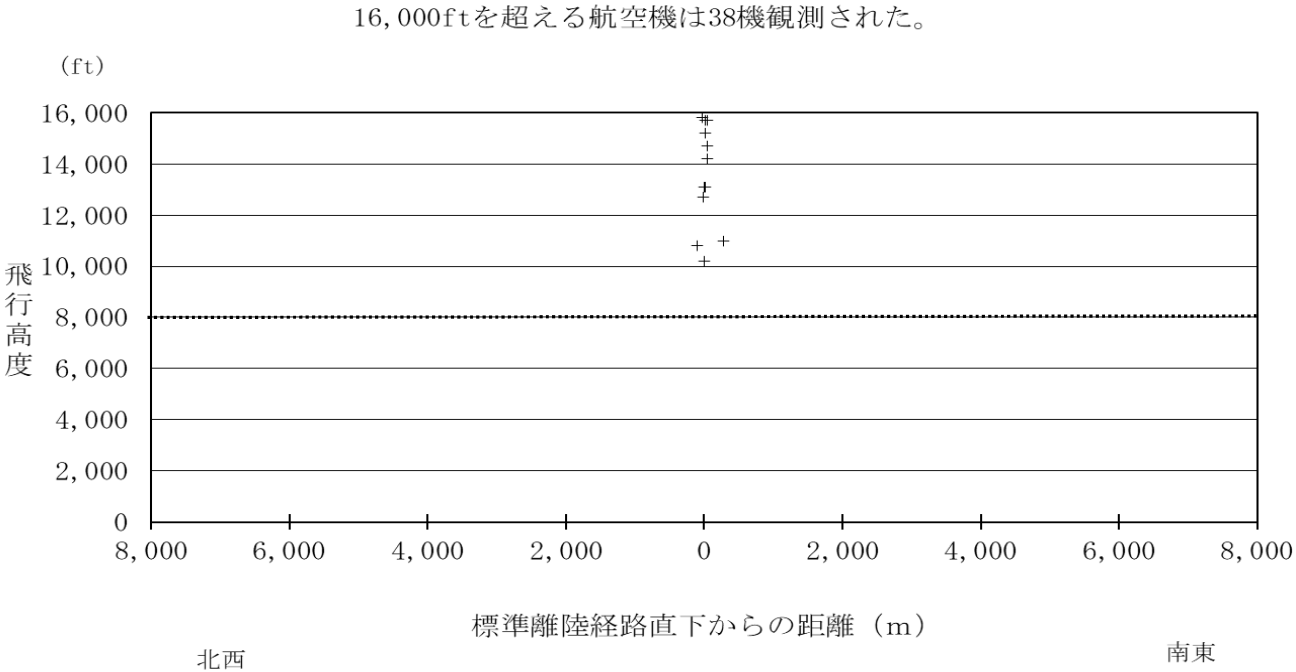
観 測 断 面	飛行高度 (ft)		観測機数	観測年月日
	最高	最低		
貝塚市 二色 3 丁目 (離陸機)	19, 000	6, 600	121	2025年 6月 1日 (日) ～ 7日 (土)

※2025年3月20日からの新飛行経路の運用開始に伴い、二色 3 丁目上空を通過する着陸経路がなくなった。

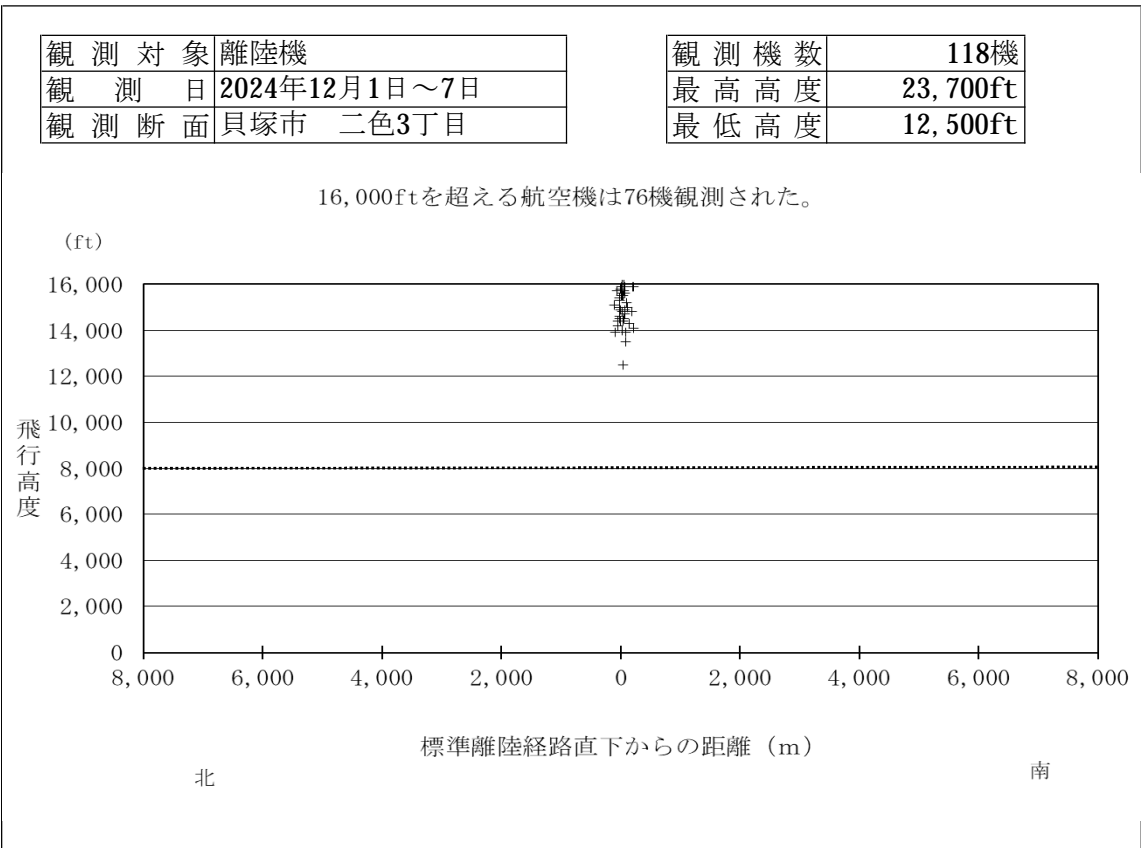
飛行経路・高度 観測結果(断面図)

観 測 対 象	離陸機
観 測 日	2024年10月4日～6日
観 測 断 面	大阪市 住之江区南港北

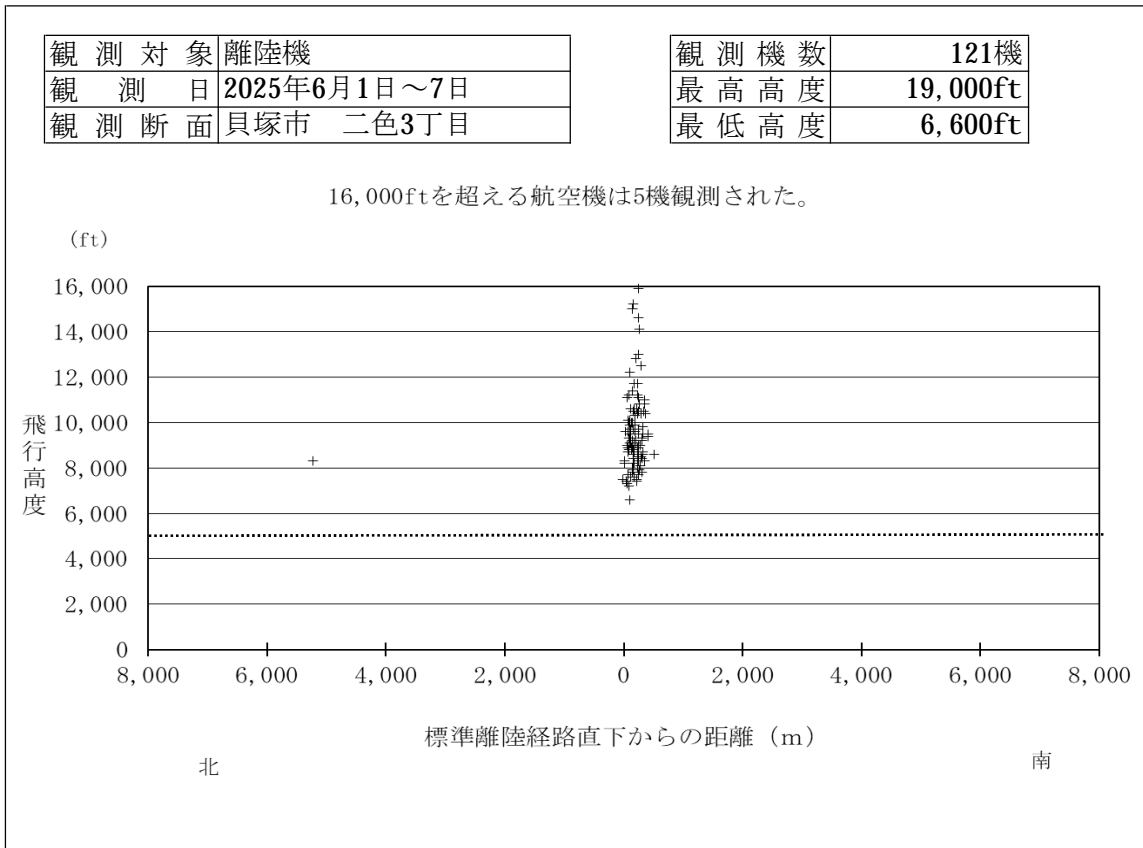
観 測 機 数	50機
最 高 高 度	24, 100ft
最 低 高 度	10, 200ft



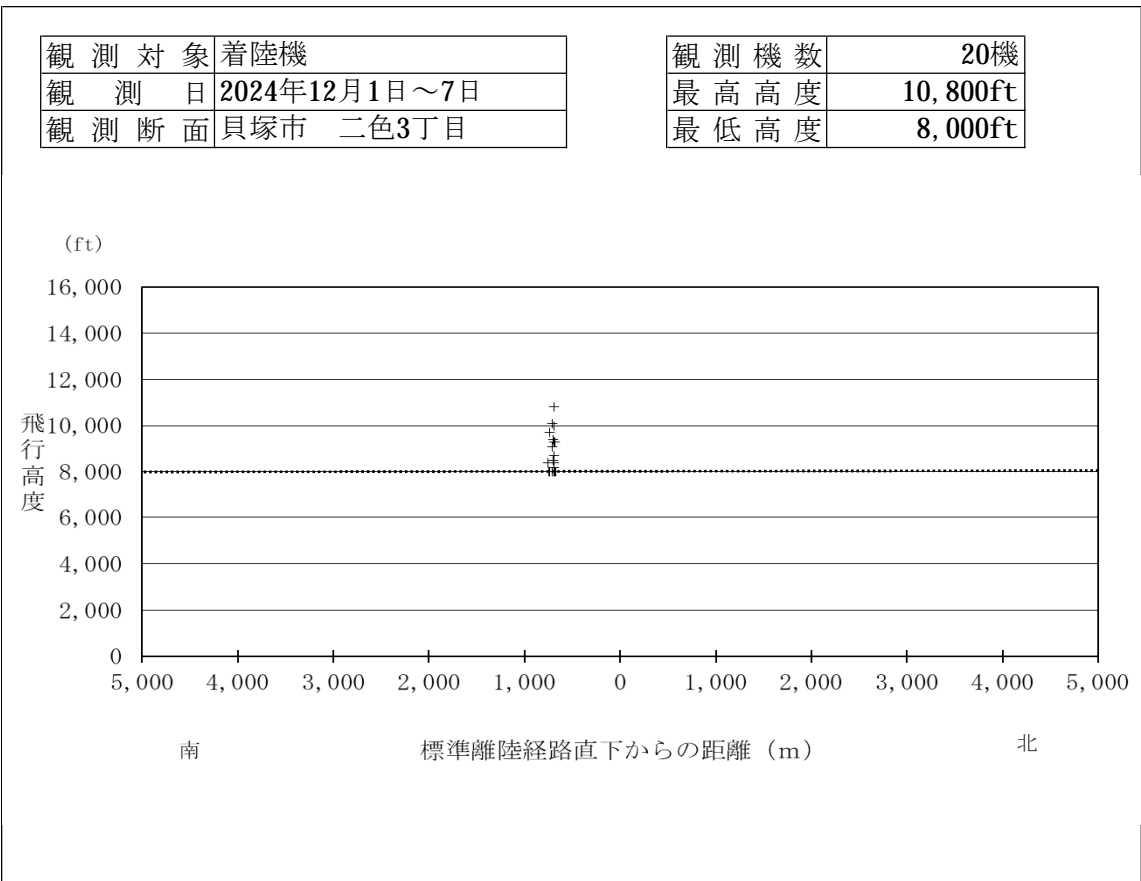
飛行経路・高度 観測結果(断面図)



飛行経路・高度 観測結果(断面図)



※2025年3月20日からの新飛行経路の運用開始に伴い、制限高度が5,000ftに引下げとなった。



資料－４

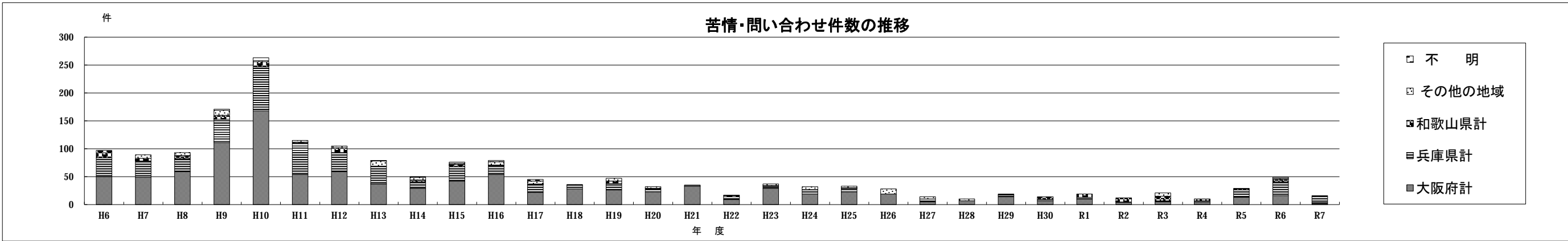
(KAP作成資料)

航空機騒音に係る苦情・問い合わせ件数

区 分 地 域		1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	累 計	
		H6 年度	H7 年度	H8 年度	H9 年度	H10 年度	H11 年度	H12 年度	H13 年度	H14 年度	H15 年度	H16 年度	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度※2		
大阪府	大 阪 市※1																	1	4					1	2		2	1	2	1			1	15	
	堺 市		1		6	6	2	4	5	3		7	2	1	1	1	14	1	1	2	4	2	1		1		2		1					68	
	高 石 市			2		4	1	2				1			2	1					2	1												16	
	忠 岡 町		1	1			1		1																									4	
	岸和田市	12	9	10	11	16		3	1	1	10	5	6	5	4		4		6	6	5	3	2	1	1									121	
	泉大津市	1		2	2	3								1			1		2			1		1										14	
	貝 塚 市	2	9	7	32	56	19	6	6	3	9	1	1	4	5	2	1		4	4	4	2			3	1			1	1				183	
	和 泉 市	2	2			1	1	5		1		2	2	2			1		1	1		1												22	
	熊 取 町		1		1	1	1	3	2	1							1		1	2														14	
	泉佐野市	1	3	4	5	5		2			7	5	1	1	1	3	5		1	1	1	1	2		2	4	1	1				1			58
	田 尻 町																1				1														2
	泉 南 市	4	5	6	21	27	9	3	3	1		12	1	1	1	1	1	2		1		2		1	2	1	1			1		1			108
	阪 南 市	7	5	2	7	21	7	11	12		1	2		4	1	1	2	1	4			4			1			1		1					95
	岬 町	21	13	25	19	17	7	12		8	9	6	3	1	4	6	1	2	1			1	1		1				1			1			160
	そ の 他				7	11	6	8	7	11	6	13	6	8	7	8	1	2	4	2	5	1		2	2	1	4	1			13	13	1		150
	大阪府計	50	49	59	111	168	54	59	37	29	42	54	22	28	26	23	33	9	29	19	23	19	5	7	14	7	10	4	5	4	13	16	2	1,030	
兵庫県	神戸・明石	11	6	4	10	8	4		2	1	3	4	1	2	1			2	1	3	1						2			1	1	5	1	74	
	淡路島地区	22	23	19	29	67	53	31	30	10	21	10	11	5	8	5	1	2	2	3	3		4		1	2		1	2	2	12	20	10	409	
	そ の 他	1			3	4		3		1	2	2	2		3		1	1	1	1	2		1		2		1						1	32	
	兵庫県計	34	29	23	42	79	57	34	32	12	26	16	14	7	12	5	2	5	4	7	6		5		3	2	3	1	2	3	13	25	12	515	
和歌山県	和 歌 山 市	12	3	5	3	2		4		3	3	1			3	1		2	1		1					5	6	7	8	3	2	3	1	79	
	そ の 他	1	2	1	4	7	1	5			1		1		1					1												1		26	
	和歌山県計	13	5	6	7	9	1	9		3	4	1	1		4	1		2	1	1	1					5	6	7	8	3	2	4	1	105	
その他の地域			6	5	9	2	3	3	9	5	2	6	5	1	5	3		1	3	5	3	9	4	3	1				6			2		101	
不 明					2	5			1	1	2	2	3												1					1	2	1		21	
合 計		97	89	93	171	263	115	105	79	50	76	79	45	36	47	32	35	17	37	32	33	28	14	10	19	14	19	12	21	10	29	49	16	1,772	

※1 大阪市の内訳については、H21年度より。（H21は「0」）

※2 R7年度は4～6月。



■「環境面の特別の配慮」の措置状況について

前回協議会からの変更箇所は赤字で記載

「環境面の特別の配慮」の運輸省（現国土交通省）からの回答　〔平成10年4月27日〕		措　　置　　状　　況																	
項　　目	内　　容　（要　約）																		
1. 大阪府南部の居住地域において騒音に関する苦情が生じている現状を踏まえ、将来予測をも考慮に入れた騒音影響を軽減するための措置	○ ディレイドフラップ進入方式の導入による航空機騒音の低減	○ ディレイドフラップ進入方式に加え、ギアダウン（車輪を降ろす）位置をA I P（航空路誌）に規定する措置が導入され、平成13年3月22日から運用開始 ○ ギアダウン対策に係る騒音軽減調査を平成12年12月から平成14年2月まで実施 → ギアアップ機は、ギアダウン機と比較してピークレベルが約2 d B低いことを確認 ○ A O C（関西国際空港航空会社運営協議会）の運航専門分科会において、確実な実施を要請（平成14年10月）																	
2. 早朝・深夜用経路の運用時間帯（午後11時～翌朝午前6時）をさらに拡大するための措置	○ 当面、航空交通や気象状態の状況を勘案しつつ、原則として6時台の後半に昼間用経路に切り替えるよう努力	○ 昼間用経路への切り替え　午前6時30分以降の離陸機から適用 ※深夜・早朝（23:00～6:00）便は海上のみの経路を使用																	
3. 新飛行経路の具体的な運用方法について、航空需要の動向や環境影響等を考慮した措置	○ 河和ルートは、二段階に分け移行。当初は北海道・東北便 ○ 北米西部・ハワイ方面の便は、二段階目で移行。二段階目への時期は、航空交通の混雑状況等を踏まえ、地元と協議	○ 方面別適用経路の一部変更　第5回協議会において、大津ルートに北海道便の一部、河和ルートに羽田便が新たに飛行することが了承され、平成13年11月29日から運用を開始。 ○ 羽田便等飛行経路の一部変更　第12回協議会において、午後9～11時到着の羽田発便が河和ルートとほぼ同様のルートを逆方向に飛行することが了承され、平成19年9月27日から運用を開始。 ※いずれの経路変更によっても航空機騒音及び飛行経路・高度に特段の問題は生じていない。 <div>令和7年3月20日からの新飛行経路の運用開始に伴い、午後9～11時到着の羽田発便が河和ルートとほぼ同様のルートを逆方向に飛行する着陸経路は廃止</div>																	
4. 大阪府域の陸地上空に入る際の最低飛行高度や飛行経路遵守に関する明確な担保措置	○ 航空機が陸地上空に入る地点の高度の、A I P（航空路誌）による周知 ○ 安全確保のため緊急やむを得ない場合を除き、天候等の条件が悪い場合でも最低8,000フィート以上の高度を担保 <div>容量拡張に向けた飛行経路の見直し（湾内での経路長短縮）に伴い、令和7年3月20日から制限高度を最低5,000フィート以上に引下げ</div> ○ 最低飛行高度や飛行経路の遵守は環境監視体制の強化や航空会社への指導により担保	○ 平成10年10月8日にA I P記載 ○ A O C等を通じ、航空会社に対し高度・経路の遵守についての周知徹底を適宜要請 直近：令和7年2月に国交省・関西エアポート㈱がA O Cを通じて航空会社にA I P遵守を要請 ○ 高度観測の結果、すべて制限高度以上（裏面参照） ○ 経路外飛行（経路逸脱）件数 ・ 飛行経路運用後(平成10年12月3日～令和7年3月19日)の累計件数：計 4,228件 (悪天候回避 3,825件，管制間隔確保等 80件，急患の発生・ダイバート等 132件，旋回操作の遅れ 80件，パイロット起因 83件，その他 28件) ※直近1年間の件数 (1) 令和6年7月1日～令和7年3月19日 悪天候回避476件　管制間隔確保等の安全確保8件　急患の発生・ダイバート等8件　パイロット起因0件 その他4件　→ 計 496件 (2) 令和7年3月20日～令和7年6月30日 安全運航35件　緊急機支援1件　急患発生1件　目的地変更0件　パイロット起因1件　その他3件　→ 計41件 ○ 国交省・関西エアポート㈱が経路逸脱の情報と問題認識を共有するための調整会議を設置（令和3年6月～毎月） ⇒国交省・関西エアポート㈱・大阪府などの専門職等で構成する「環境影響に関する連絡調整会議」を新たに設置（令和7年4月～毎月）																	
5. 航空機騒音や飛行経路・高度等の苦情処理体制について、国交省と関西国際空港株式会社との責任の明確化と適切な役割分担に基づく強化措置	○ 関空会社⇒・住民苦情の窓口 ・航空会社に対する遵守等の要請 ○ 国交省　⇒・航空会社に対する遵守等の指導 ・悪質と認められる場合は、事実の公表	苦情・問合せの対応体制：24時間365日に電話・メールで受付 問合せ窓口は、関西エアポート㈱ホームページに掲載 平日と夜間・土日で異なっていた問合せ窓口を一本化（令和7年3月20日～） ○ 高度違反・飛行外経路（経路逸脱）の場合の対応　→　苦情の有無に係わらず、関係自治体に連絡 ※ 関空会社の役割　⇒　新関西国際空港㈱（平成24年4月～）　⇒　関西エアポート㈱（平成28年4月～）																	
6. 航空機騒音（ピーク騒音レベルを含む）や飛行経路・高度等の迅速な情報提供などによる環境監視体制の強化措置	○ 陸地上空に入る地点における、常時測定及び定期的な飛行高度の観測 ○ 測定結果の情報提供が迅速に行える体制の検討 ○ 高度違反、経路逸脱があった場合の情報提供及び原因究明	○ 環境監視強化の状況（平成10年12月～） <table><tr><th>項　　目</th><th>方　　法</th><th>強　化　措　置</th></tr><tr><td rowspan="2">航　空　機　騒　音</td><td>常時測定</td><td>大阪市南港野鳥園及び貝塚市市民の森に新たに常時測定局を設置（計5局）</td></tr><tr><td>定点測定</td><td>測定期間：3日間→7日間</td></tr><tr><td>飛行経路・高度</td><td>定点観測</td><td>大阪市及び貝塚市を新たに追加（計5地点）</td></tr><tr><td rowspan="2">情　報　提　供</td><td>リアルタイム情報</td><td>地元自治体へのデータ提供（航空機騒音のピークレベル、測定時刻、暗騒音等）</td></tr><tr><td>ホームページ</td><td>航空機騒音測定結果等(平成11年4月1日～) 騒音瞬時値（令和4年3月～） 航跡動画、重ね合わせ航跡（令和7年3月20日～）</td></tr></table>		項　　目	方　　法	強　化　措　置	航　空　機　騒　音	常時測定	大阪市南港野鳥園及び貝塚市市民の森に新たに常時測定局を設置（計5局）	定点測定	測定期間：3日間→7日間	飛行経路・高度	定点観測	大阪市及び貝塚市を新たに追加（計5地点）	情　報　提　供	リアルタイム情報	地元自治体へのデータ提供（航空機騒音のピークレベル、測定時刻、暗騒音等）	ホームページ	航空機騒音測定結果等(平成11年4月1日～) 騒音瞬時値（令和4年3月～） 航跡動画、重ね合わせ航跡（令和7年3月20日～）
項　　目	方　　法	強　化　措　置																	
航　空　機　騒　音	常時測定	大阪市南港野鳥園及び貝塚市市民の森に新たに常時測定局を設置（計5局）																	
	定点測定	測定期間：3日間→7日間																	
飛行経路・高度	定点観測	大阪市及び貝塚市を新たに追加（計5地点）																	
情　報　提　供	リアルタイム情報	地元自治体へのデータ提供（航空機騒音のピークレベル、測定時刻、暗騒音等）																	
	ホームページ	航空機騒音測定結果等(平成11年4月1日～) 騒音瞬時値（令和4年3月～） 航跡動画、重ね合わせ航跡（令和7年3月20日～）																	

■飛行経路運用後（平成10年12月～）の航空機騒音等測定結果について

○経路運用後（平成 10 年 12 月～）の航空機騒音や飛行高度について、これまでのデータを見る限り、特に問題となるケースは見受けられない。

○岬町については、今後とも航空機騒音の監視結果を注視する必要がある。

〔飛行高度〕		（単位：フィート）
測定地点	最低飛行高度	
大阪市（出発機）	9， 0 0 0	
貝塚市（出発機）	6， 6 0 0	
貝塚市（到着機）	8， 0 0 0	

（注）関空会社等の観測結果。観測期間：平成 10 年 12 月～令和 7 年 6 月
観測実施：平成 10 年 12 月～平成 14 年度末 3、6、9、12 月に実施
平成 15 年度～ 6 月、12 月に実施
（ただし、平成 29 年度以降の大阪市は 10 月に実施）
大阪市（出発機）は平成 21 年 12 月から 28 年度まで休止
貝塚市（到着機）は平成 19 年 12 月から令和 6 年 12 月まで観測
制限高度（令和 7 年 3 月 19 日まで）：8,000 フィート
（令和 7 年 3 月 20 日から）：5,000 フィート
※令和 7 年 3 月 20 日からの新飛行経路の運用開始に伴い、貝塚市上空を通過する着陸経路は廃止

〔航空機騒音〕		
地 点	測定結果	
	Lden	WECPNL
大阪市	3 7 未満	5 0 未満
貝塚市	3 7 未満～4 1	5 0 未満～5 7
岬 町	4 5 ～4 9	5 6 ～6 3

（注）関空会社等の測定結果で平均値、貝塚市には沖合通過機のデータも含まれる
測定期間：平成 10 年 12 月～令和 7 年 6 月
新環境基準（平成 26 年 4 月 1 日から）：Lden 57（単位：デシベル）
旧環境基準（平成 26 年 3 月末まで）：WECPNL 70

第 3 4 回 関西国際空港の飛行経路問題に係る協議会
出席者名簿

■ 国土交通省

大阪航空局長	塩田昌弘
大阪航空局関西国際空港長	齋藤賢一
近畿圏・中部圏空港課長	川端達史

■ 大阪府

大阪府知事代理 政策企画部長	松井芳和
----------------	------

■ 泉州市・町関西国際空港推進協議会

会長：和泉市長	辻	宏	康
岸和田市長	佐野	英	利
泉大津市長	南出	賢	一
貝塚市長	酒井		了
高石市長	畑中	政	昭
泉南市長	山本	優	真
阪南市長	上甲		誠
忠岡町長	是枝	綾	子
熊取町長	藤原	敏	司
田尻町長	山本	一	男
岬町長	田代		堯
堺市長代理 副市長	佐小	元	士
泉佐野市長代理 副市長	西納	久仁明	

■ 関西エアポート株式会社

代表取締役社長CEO	山谷佳之
------------	------

■ 新関西国際空港株式会社

代表取締役社長	保田亨
---------	-----